

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「マルマシェン村情報技術センター設立計画」
贈与契約署名式の実施

令和6年1月12日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「マルマシェン村情報技術センター設立計画」（供与限度額：71,225米ドル（9,757,825円））の贈与契約署名式が、シラク州ギュムリ情報技術センターにおいて開催されました。本式典では、青木豊駐アルメニア日本国大使とアマリヤ・イエゴヤン「ギュムリ情報技術センター」科学教育基金代表との間で贈与契約への署名が行われ、ムクルチャン・労働・社会問題大臣、サハキャン・ハイテク産業省次官、ムラジャン・シラク州知事、マヌキャン・アヒュラン市長、その他政府関係者や同市内学校の校長らが出席しました。

本案件は、アヒュラン市マルマシェン村に情報技術センターを建設することで、同市の学校で学ぶ子どもたちがより容易にIT教育にアクセスできるようにすることを目的としています。加えて、ナゴルノ・カラバフ避難民や女性・若者等、社会的脆弱層を対象に、情報技術関連の職業訓練を行うことで、就業機会の創出および彼らの経済的自立を促します。本案件の実施により、年間約3,800名の生徒と約100名のナゴルノ・カラバフ避難民を含めた社会的脆弱層が、それぞれIT教育や職業訓練を受けることが可能になります。



アルメニアの伝統的弦楽器カノンの演奏
による出迎え



贈与契約に署名する
青木大使とイエゴヤン代表



(左から) 青木大使、ムクルチャン大臣、
サハキャン次官



プロジェクトサイトを視察する青木大使